なぎがま

コミュニティースクール

下諏訪中学校だより

令和６年（2024）

９月27日(金) №5

台風が直撃?!　修学旅行、なんとか行ってきました！

夏休みが明けてすぐの８月26日(月)、３年生の修学旅行が計画されていました。場所は、奈良・京都。「8月だから暑いよ～」とは予想していましたが、まさかの台風10号が直撃の予想。どうなることかと心配していましたが、大きな心配なく過ごせた３日間になりました。

帰りに大渋滞にあいましたが、結果的には大きな事故もなく、全員が旅行を楽しみながら無事に帰ってきました。またーつ、大きな思い出ができました。

学年集合写真　～法隆寺にて～

吹奏楽部コンクール結果

夏休み初旬に行われた吹奏楽コンクール南信大会。昨年度は県大会出場という結果を残し、今年も続くぞと強い意気込みで臨んだ南信大会。猛暑の中でのきつい練習の成果をしっかりと発揮し、見事に**金賞**を獲得！２年連続で県大会出場を果たしました。続く県大会では南信大会からさらに一歩まとまった演奏を会場に響かせました。県大会では銅賞と望むような結果は出せませんでしたが、精一杯の演奏を響かせました。吹奏楽部の皆さん、ご苦労様でした。

性教育講演会を行いました　自分と相手、そして命を大切に

３年生が修学旅行に行っている間に、1，２年生は学年ごと、性教育講演会を聞きました。東海大学付属諏訪高校の佐藤先生をお招きし、90 分にわたって講演を聴きました。自分たちの体の成長のみならず、心の成長にもつながる部分、ひいては自分と相手の人生や命に関わる部分までお話しいただき、生徒たちは自分の姿や考えと照らし合わせながら考えを深めていました。

第 78 回なぎがま祭が行われます！

この通信が配布されているちょうど今日、本校の文化祭である「第 78 回なぎがま祭」が行われます。今年度のテーマは「Super Jump」このなぎがま祭を含め、下中のさらなる飛躍を願ってのテーマです。各学年の発表や縦割りクラスでのレク、展示見学などが行われます。皆様のご来校をお待ちしております。

10 月のおもな予定

詳細につきましては配信いたしました 10 月暦等をご覧ください。

１日㈫	検尿１次①	１５日㈫	第５回総合テスト(3 学年)
２日㈬	検尿 １ 次② 読み聞かせ	１６日㈬	読み聞かせ しもすわ未来議会(３学年)
４日㈮	英語検定	17 日㈭	検尿 ２ 次（～18 日）
５日㈯ ～	南信中体連新人戦 11 月までの土日に開催。日時等は各部の通知にてご確認ください。	18 日㈮	漢字検定
		23 日㈬	職員研修会のため 13:40 下校
８日㈫	第３回 PTA 理事会	29 日㈫	音楽会準備のため、短縮授業
９日㈬	教育課程研究協議会 （生徒休業日）	30 日㈬	**音楽会**

下諏訪中学校
校長室だより

湖光揺碧山

令和６年８月２２日

矢島　和明

(タイトルは下中創立の理念の一つとして伝わっている言葉です)

２学期が始まりました
引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のお支えをお願いいたします

猛暑の夏休みを大過なく過ごせました。感謝申し上げます。

始業式で子どもたちに話をした概要になります。11 月 29 日に、町 PTA 主催の講演会にお越しいただく木村泰子先生のご著書と子どもたちの姿を重ねてみました。

夏休みに１冊の本を読みました。木村泰子先生という方が書かれた本です。木村先生は大阪市立大空小学校の校長先生を最後に退職された方です。講演で全国各地をまわられ、本を何冊も出版されています。そのようなとても人気のある方で、下諏訪町にも 11 月 29 日に町 PTA の方が主催してくださり講演会があります。

さて、その木村先生が大空小学校で大切にされてきたことが、見えない学力といって、「10 年後の多様な社会で生きて働く力」だそうです。そしてその「10 年後の多様な社会で生きて働く力」をつけるために、４つの力が必要と考えられていて、それが、「人を大切にする力」「自分の考えをもつ力」「自分を表現する力」「チャレンジする力」なのだそうです。

木村先生のやられてきたことや大空小学校の教育は、多くの方から「奇跡の公立小学校」要するに「すごいけれど自分たちにはできない」とされるほどの取り組みのようです。

４つの力「人を大切にする力」「自分の考えをもつ力」「自分を表現する力」「チャレンジする力」はなるほど私も大事だなと思います。では、それを大事にした取り組みはできないことなのか？この４つならば下中もというか皆さんも関わってきているのではと思いました。

１学期末、Ｔシャツの裾について考えてきました。多くの人が「自分の考えをもち」、話し合いの中で「自分を表現」していました。そもそも「学校のきまり」として前々からあったものを「変えたい」と「チャレンジ」したことからの始まりでした。ほら、もう、４つの力のうち、３つも関わっています。

「人を大切にする力」。話し合いたい人が集まった最初の会では「裾を出したい」の意見が多く出ましたが、立派だったのは「今までどおり出さないほうがよい」の意見、「どちらでもよいのではないか」という意見が出されたことです。そのときの皆さんの表情は、自分と違う意見を否定することも無視することもなく、真剣にじっと聞き入る表情でした。自分のことを聞いてもらった、今度は相手のこともしっかりと聞こう、そのような会ができていました。まさに人を大切にする、の姿でした。

今はどうでしょう。異なった意見の友だちとは話ができない状況ですか？そのようなことはありませんね。自分の思っていることを表現できないような集団であると、きっと人を大切にする力も育たないでしょう。自分と異なる考え、そもそもみんな自分とは違うから、あなたは人を大切にする力を身につけることができるのだから、自分と違う様々なことに感謝したいものですね。

さて、２学期の始まりです。２学期に頑張ってほしいことは「チャレンジ」です。学校教育目標は「なぎがま精神・開拓精神」ですから、そもそも下中はチャレンジを大事にする学校のはずです。１年で最も長い学期に、自分はどのようなことができるようになりたくて、どのようなことを得たくて、何をチャレンジするのか、じっくり考えて取り組みましょう。